

津島市まち・ひと・しごと創生総合戦略

進捗管理資料

【令和元年度分】

もくじ

重点戦略	1
基本目標	7
基本目標1 若い世代の結婚・出産・子育てを応援する	8
I 目標指標	8
II 各方針の状況	8
【施策1】 津島市で子育てしたくなる環境づくり	8
【施策2】 子どもが健やかに成長できる環境づくり	10
基本目標2 津島市に住み続けながら働けるようにする	11
I 目標指標	11
II 各方針の状況	11
【施策1】 多様で安定した職場の開拓	11
【施策2】 利便性の高い居住環境の整備	13
【施策3】 企業と若者との接点の強化	15
基本目標3 人の交流・活動を活発にし、都市イメージを改善する	16
I 目標指標	16
II 各方針の状況	16
【施策1】 若い人の活躍機会の拡充と発信	16
【施策2】 歴史・文化を活かしたまちづくり	17
【施策3】 シティプロモーションの展開	19
基本目標4 時代に合った地域をつくり、健康で安心な暮らしを守る	21
I 目標指標	21
II 各方針の状況	21
【施策1】 防災・減災対策の充実	21
【施策2】 健康寿命の延伸	23
【施策3】 自治活動・市民活動の活性化	25

重点戰略

目標

結婚による世帯形成や持ち家取得時の居住場所として、津島市を選んでもらうことにより女性の減少を抑制し、子どもの増加をめざす

I ターゲット

- i) 県内の人と結婚予定の女性
- ii) 市内の借家に住んでいる子育て世帯
- iii) キャリアアップ志向のある女性

II 関連する基本目標

- 基本目標1** 若い世代の結婚・出産・子育てを応援する
- i) 津島市で子育てしたくなる環境づくり
 - ii) 子どもが健やかに成長できる環境づくり
- 基本目標2** 津島市に住み続けながら働けるようにする
- i) 多様で安定した職場の開拓
 - ii) 利便性の高い居住環境の整備
 - iii) 企業と若者との接点の強化
- 基本目標3** 人の交流・活動を活発にし、都市のイメージを改善する
- i) 若い人の活躍機会の拡充と発信
 - ii) 歴史・文化を活かしたまちづくり
 - iii) シティプロモーションの展開
- 基本目標4** 時代に合った地域をつくり、健康で安心な暮らしを守る
- i) 防災・減災対策の充実
 - ii) 健康寿命の延伸
 - iii) 自治活動・市民活動の活性化

目標 市外に働きに出ても、津島市内に住み続けることを希望する若者を増やす

I ターゲット

- i)名古屋市及び周辺に就職する若者
- ii)就職先を探している若者
- iii)就職で市外に出た若者

II 関連する基本目標

- 基本目標1** 若い世代の結婚・出産・子育てを応援する
- i)津島市で子育てしたくなる環境づくり
 - ii)子どもが健やかに成長できる環境づくり
- 基本目標2** 津島市に住み続けながら働けるようにする
- i)多様で安定した職場の開拓
 - ii)利便性の高い居住環境の整備
 - iii)企業と若者との接点の強化
- 基本目標3** 人の交流・活動を活発にし、都市のイメージを改善する
- i)若い人の活躍機会の拡充と発信
 - ii)歴史・文化を活かしたまちづくり
 - iii)シティプロモーションの展開
- 基本目標4** 時代に合った地域をつくり、健康で安心な暮らしを守る
- i)防災・減災対策の充実
 - ii)健康寿命の延伸
 - iii)自治活動・市民活動の活性化

重点戦略3 名古屋市への通勤者の転入を増やす

目標

名古屋駅周辺の就業者の拡大を見込んで、名古屋市への通勤者の転入者を増やす

I ターゲット

- i) 名古屋駅周辺の職場への通勤者
- ii) 名古屋駅周辺の職場に通勤する共働き世帯
- iii) 名古屋駅周辺の職場で働いて持ち家取得を希望する世帯

II 関連する基本目標

- 基本目標1** 若い世代の結婚・出産・子育てを応援する
 - i) 津島市で子育てしたくなる環境づくり
 - ii) 子どもが健やかに成長できる環境づくり
- 基本目標2** 津島市に住み続けながら働けるようにする
 - i) 多様で安定した職場の開拓
 - ii) 利便性の高い居住環境の整備
 - iii) 企業と若者との接点の強化
- 基本目標3** 人の交流・活動を活発にし、都市のイメージを改善する
 - i) 若い人の活躍機会の拡充と発信
 - ii) 歴史・文化を活かしたまちづくり
 - iii) シティプロモーションの展開
- 基本目標4** 時代に合った地域をつくり、健康で安心な暮らしを守る
 - i) 防災・減災対策の充実
 - ii) 健康寿命の延伸
 - iii) 自治活動・市民活動の活性化

重点戦略4 元気で魅力的な都市イメージを形成する

目標

津島市の都市イメージを高め、若い人の定住を促すとともに、安定した交流人口の拡大を図り、雇用機会とそこで働く若い人を増やす

I ターゲット

市内、市外の住民

II 関連する基本目標

- 基本目標1** 若い世代の結婚・出産・子育てを応援する
- i)津島市で子育てしたくなる環境づくり
 - ii)子どもが健やかに成長できる環境づくり
- 基本目標2** 津島市に住み続けながら働けるようにする
- i)多様で安定した職場の開拓
 - ii)利便性の高い居住環境の整備
 - iii)企業と若者との接点の強化
- 基本目標3** 人の交流・活動を活発にし、都市のイメージを改善する
- i)若い人の活躍機会の拡充と発信
 - ii)歴史・文化を活かしたまちづくり
 - iii)シティプロモーションの展開
- 基本目標4** 時代に合った地域をつくり、健康で安心な暮らしを守る
- i)防災・減災対策の充実
 - ii)健康寿命の延伸
 - iii)自治活動・市民活動の活性化

重点戦略と施策体系との関係

施策の基本目標・施策	重点戦略	20～30歳代の女性の 転出を抑制する	就職期の若者の転出を 抑制する	名古屋市への通勤者の 転入を増やす	元気で魅力的な 都市イメージを形成する

若い世代の結婚・出産・子育てを応援する	津島市で子育てしたくなる環境づくり	◎		◎	○
	子どもが健やかに成長できる環境づくり	◎		◎	○

津島市に住み続けながら働けるようにする	多様で安定した職場の開拓	○	◎		
	利便性の高い居住環境の整備	◎	○	◎	
	企業と若者との接点の強化	○	◎		

人の交流・活動を活発にし、都市のイメージを改善する	若い人の活躍機会の拡充と発信	◎	◎	○	◎
	歴史・文化を活かしたまちづくり		○	○	◎
	シティプロモーションの展開	◎	◎	◎	◎

時代に合った地域をつくり、健康で安心な暮らしを守る	防災・減災対策の充実			○	
	健康寿命の延伸			○	
	自治活動・市民活動の活性化			○	○

◎：戦略を達成するために行う事業

○：直接的ではないものの、事業を行うことで間接的に寄与する事業

基本目標

基本目標1 若い世代の結婚・出産・子育てを応援する

若い女性の転出を抑制し、子育て世代の定住を促進し、女性と子どもの数の減少を抑制する。

I 目標指標

指標名	基準値 (平成27年度)	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和2年度)	達成度 (現状値/目標値)
子育てしやすいまちだと思ふ人の割合 (%)※	56.0	57.0	60.0	95%
年間の出生数(H27~R2 年度の平均) (人)	402	280	519	54%

注1. ※印の指標の現状値は、平成30年度の数値です。

II 各方針の状況

【施策1】 津島市で子育てしたくなる環境づくり

i) 施策の方針

妊娠・出産の支援
出産後の子育ての不安の解消



妊婦や産後の健康管理、不妊治療の支援等
相談、親子の交流機会の充実

希望の子ども数が産める環境づくり



経済的負担を軽減する各種支援制度の充実

子育てしながら充実した生活を送ることが
できる環境の実現



親の社会的な活動への参加と子育てを両立できる環
境づくり

この関連施策として、子育て家庭を増やして事業効果を高めるため、関係機関が実施する婚活事業の支援を実施します。

ii) 重要業績評価指標(KPI)

	基準値 (平成27年度)	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	目標値 (令和2年度)	達成度
子育て支援センター利用者 延人数(人)/各年	16,508	- 20,276	21,000 23,376	21,500 21,631	22,000 21,522	22,500 18,103	22,500	80%
ファミリー・サポート・センター 利用者延数(人)/各年	1,052	- 879	1,000 1,214	1,150 1,053	1,350 1,381	1,500 869	1,500	58%
不妊治療費助成対象者数 (人)/各年	11	- 13	15 20	15 20	15 15	15 15	15	100%
病児・病後児保育の利用者 数(人)/各年	53	- 19	70 93	70 105	100 95	100 146	100	146%

注 1. 達成度は、当初に掲げた目標値における令和元年度末の実績値の割合です。

2. 各年度の上段の数値は計画値で、下段の数値は実績値です。

iii) 主要な施策

ア 子育て支援センターの機能強化

		方針	継続	番号	1102
事業名	地域子育て支援拠点事業		担当部	健康福祉部	
			担当課	子育て支援課	
事業概要	乳幼児の親同士の交流や子育てに関する情報の提供を行い、地域の方々との助け合いによる子育て支援を行う。				
R1	実績	支援センターの委託化検討			
	成果	支援センターの委託化について複数の事業者と検討を行った。			
R2 取組	事業者からの提案を受け、市として委託の是非を含めた方向性を検討する。また、委託の実施時期についても検討を進める。				

イ ファミリー・サポート・センター事業

		方針	継続	番号	1104
事業名	ファミリー・サポート・センター事業		担当部	健康福祉部	
			担当課	子育て支援課	
事業概要	子育ての手助けをしてほしい依頼会員と子育てをお手伝いしたい提供会員が互いに助け合いながら子育て支援を行う。				
R1	実績	未就園児の預かり、園児の登降園、小学校の登下校、習い事、産前産後の家事、病児・病後児の預かり等に係る援助。			
	成果	各事業のPRに努め、利用者増を図った。			
R2 取組	未就園児の預かり、園児の登降園、小学校の登下校、習い事、産前産後の家事、病児・病後児の預かり等に係る援助。事業内容のPR拡大を図りさらなる利用者増を目指す。				

ウ 不妊治療費助成

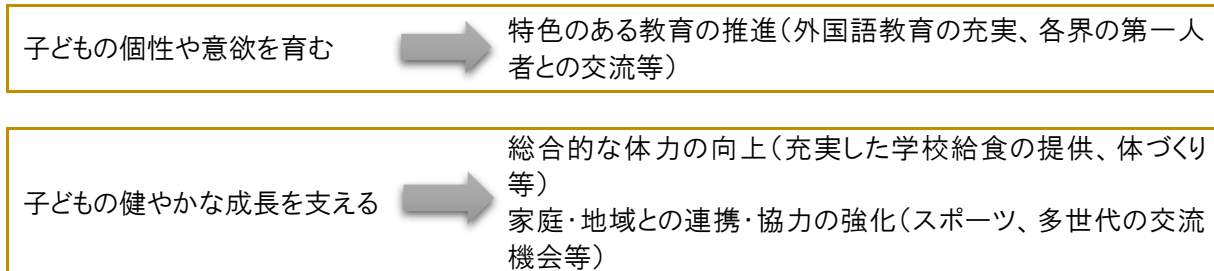
		方針	継続	番号	1109
事業名	不妊治療費助成事業		担当部	健康福祉部	
			担当課	健康推進課	
事業概要	不妊に悩む夫婦に対し、人工授精に要する費用の一部を助成することにより、その経済的な負担の軽減を図り、もって、少子化対策の充実を図る。				
R1	実績	ホームページ、広報への掲載。			
	成果	申請件数 15 件。			
R2 取組	ホームページ、広報への掲載、愛知県の実施要綱に基づき実施していく。				

エ 多様な保育サービスの充実

		方針	継続	番号	1111
事業名	多様な保育サービスの充実		担当部	健康福祉部	
			担当課	子育て支援課	
事業概要	延長保育、一時的保育、休日保育、病児・病後児保育等、ニーズに応じた多様な保育サービスを提供する。				
R1	実績	延長保育、一時的保育、休日保育、病児・病後児保育を実施。			
	成果	延長保育延べ 12,155 人、一時的保育延べ 2,841 人、休日保育延べ 470 件、病児・病後児保育延べ 146 件実施。			
R2 取組	延長保育、一時的保育、休日保育、病児・病後児保育を実施。				

【施策2】 子どもが健やかに成長できる環境づくり

i) 施策の方針



ii) 重要業績評価指標(KPI)

	基準値 (平成27年度)	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	目標値 (令和2年度)	達成度
新体力テストにおける体力章交付者の割合(%)	7.9	-	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	153% (68%)
・目標値1 小学生/(各年)		7.9	18.0 (8.0)	18.1 (8.1)	17.4 (7.6)	15.2(6.8)		
・目標値2 中学生/(各年)	11.7	-	14.0	14.0	14.0	14.0	14.0	83%
		11.7	10.4	11.4	13.4	11.8		
学校支援地域本部設置数(箇所)/(各年)	1	-	12	-	-	-	12	100%
		1	12	12	12	12		

- 注 1. 達成度は、当初に掲げた目標値における令和元年度末の実績値の割合です。
 2. 各年度の上段の数値は計画値で、下段の数値は実績値です。
 3. 体力章は平成28年度に交付基準が変更されました。括弧書きは、旧基準による数値です。

iii) 主要な施策

ア 総合的な子どもの体力強化

		方針	継続	番号	1204
事業名	総合的な子どもの体力強化	担当部	教育委員会		
		担当課	学校教育課		
事業概要	子どもの頃の基礎体力を充実し、生涯にわたって健康な身体を維持できるよう体力づくりプログラムを推進する。				
R1	実績	各小中学校において総合的な子どもの基礎体力向上大作戦(SKIP)を実施した。			
	成果	学校独自のプログラムにより、体力作りを推進した。			
R2	取組	各小中学校において総合的な子どもの基礎体力向上大作戦を実施する。引き続き学校ごとに、体力向上に向けた取組を実施していく。			

イ 学校支援地域本部の推進

		方針	拡大	番号	1207
事業名	学校支援地域本部及びコミュニティ・スクールの推進	担当部	教育委員会		
		担当課	学校教育課		
事業概要	地域ボランティアが学校を支援する、生徒児童が地域の活動に参加するなど、学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもの成長を見守る体制を推進する。				
R1	実績	学校支援地域本部による活動を実施。 神守中・天王中で学習支援を実施。			
	成果	神守中学校、南小学校においてコミュニティ・スクール導入開始。 12小中学校すべてにおいて学校支援地域本部による活動を実施した。 神守中・天王中で学習支援を実施した。			

	神守中学校、南小学校においてコミュニティ・スクール導入開始。
R2 取組	スクール導入を推進。環境が整った学校から、コミュニティ・スクールを設置していく。

基本目標2 津島市に住み続けながら働けるようにする

就職期に転出する若者を減らす。

I 目標指標

目標指標名	基準値 (平成27年度)	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和2年度)	達成度 (現状値/目標値)
社会増減数(人)	△340	△311	0	9%

II 各方針の状況

【施策1】 多様で安定した職場の開拓

i) 施策の方針

地域企業による安定した雇用機会の確保



・地域企業の新事業開拓の取組を支援し、経営基盤の強化を支援
・新規企業の誘致の推進

起業の促進



伴走型のきめ細かい支援

ii) 重要業績評価指標(KPI)

	基準値 (平成27年度)	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	目標値 (令和2年度)	達成度
市内の特定創業支援を受けた創業者数(件)※	-	- 0	5 8	5 1	5 4	5 4	20	85%
企業誘致件数(件)※	-	- 0	1 1	3 2	2 2	2 4	10	90%

- 注 1. 達成度は、当初に掲げた目標値における令和元年度の実績値の割合です。
2. 各年度の上段の数値は計画値で、下段の数値は実績値です。
3. ※印の指標の目標値は、5年間の累計で、計画値・実績値は、年度毎の数値です。

iii) 主要な施策

ア 地域における創業支援体制の構築

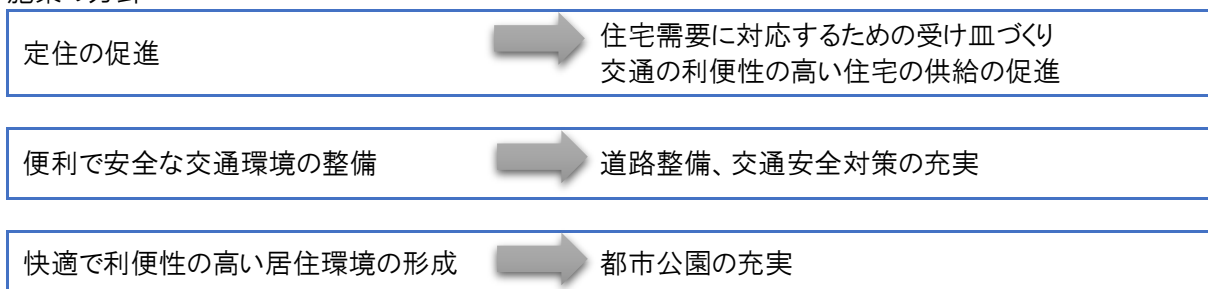
		方針	継続	番号	2105
事業名	起業環境整備事業	担当部	建設産業部		
		担当課	産業振興課		
事業概要		市内創業希望者に対し、創業に必要な知識を学ぶセミナーを開催し、その修了者に対し、空き家・空き店舗物件等の環境整備を支援し、市内での創業を促す。			
R1	実績	商工会議所が行う創業セミナー等を支援。 出店に結び付けた他市町村の事例収集、制度研究。			
	成果	商工会議所が行う創業セミナーを支援した。			
R2 取組		商工会議所が行う創業セミナー等を支援。 引き続き商工会議所を支援し、創業希望者等を支援するとともに、空き店舗情報を提供する等、市内への開業率を増やす。			

イ 企業誘致の推進

		方針	継続	番号	2101
事業名	企業立地推進事業	担当部	建設産業部		
		担当課	産業振興課		
事業概要		市外企業の誘致及び市内企業支援により転出抑制を行い、市内産業の活性化、雇用の創出を図る。			
R1	実績	企業からの相談に対応し、進出に結びつけた。			
	成果	35社/年の相談に対応し、3社が当市への進出を決定し許可手続きに入る等、成果が出ている。			
R2 取組		企業進出を支援し、立地に結びつける。企業進出による雇用、税収効果が高いため継続実施する。			

【施策2】 利便性の高い居住環境の整備

i) 施策の方針



ii) 重要業績評価指標(KPI)

	基準値 (平成27年度)	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	目標値 (令和2年度)	達成度
空家等利活用件数(件) ※	-	-	0	2	10	8	20	65%
		0	4	4	4	1		
地区計画箇所数(件)※	-	-	0	1	1	0	3	67%
		1	0	0	1	0		

- 注 1. 達成度は、当初に掲げた目標値における令和元年度の実績値の割合です。
 2. 各年度の上段の数値は計画値で、下段の数値は実績値です。
 3. ※印の指標の目標値は、5年間の累計で、計画値・実績値は、年度毎の数値です。

iii) 主要な施策

ア 空家等既存ストックの有効活用

		方針	継続	番号	2203
事業名	地域の居場所づくり事業	担当部	市民生活部		
		担当課	市民協働課		
事業概要	空き家等を有効に活用し、地域の多様な世代が集まる交流の場を生み出し、全ての世代が相互に助け合いながら活躍できるまちを目指し、にぎわいを創出する。				
R1	実績	縁側カフェモデルの運営・評価及び市内全域展開に向けての検討を行った。			
	成果	縁側カフェモデルの運営・評価を行うとともに、新たな地域において既存の施設を活用した地域の居場所づくりについて、利用方法の検討・担い手育成等のワークショップを行った。			
R2 取組	縁側カフェ等、市内における交流の場を創設する。				

		方針	廃止	番号	2203
事業名	商店街空き店舗対策(天王信仰の総本社「津島神社」への参道を核とした門前町再生事業)	担当部	建設産業部		
		担当課	産業振興課		
事業概要	天王通りのまちづくりを行うため、出店者希望者が活用する空き店舗マッチングシステムを構築・運用し、店舗では体験プログラムを実施できるシステムを構築・運用することで活性化を図る。				
R1	実績	体験プログラム本格稼働、空き家マッチングシステム本格稼働、移動手段整備。			
	成果	体験プログラム、空き家マッチングを業務継続団体(機構)に、次年度以降、自立運営できるよう支援した。移動手段整備を行った。			
R2 取組	津島小商い創出支援機構により自立運営を行う。				

イ 用途地域の見直し

		方針	継続	番号	2202
事業名	暫定用途地域(30/50)見直し事業	担当部	建設産業部		
		担当課	都市計画課		
事業概要		用途地域の第一種低層住居専用地域(暫定用途地域)の解消に向けて、良好でゆとりある居住環境等を目指すため、地区内住民等と協議を行い地区計画を策定し、必要な公共施設(道路・公園)の整備を行いつつ適正な土地の有効活用を促進する。			
R1	実績	【唐臼地区】素案作成、建築制限条例の一部改正の素案作成、利害関係人への説明会及び、県事前協議を行った。			
	成果	神守中町地区の公園整備を進めるほか、唐臼地区計画について法定事務を進めた。			
R2 取組		【唐臼地区】条例一部改正、法定縦覧、都市計画審議会、議会関係条例の提出 都市計画図及び GIS システム改修 市街化区域の土地利用を高めるため、残る暫定用途地域の解消に向け、事務を進める			

		方針	拡大	番号	2202
事業名	生産緑地制度見直し事業	担当部	建設産業部		
		担当課	都市計画課		
事業概要		平成 30 年4月1日施行の改正生産緑地法では平成 4 年の当初指定から 30 年経過する生産緑地に対して、所有者等の意向を基に、当該生産緑地を特定生産緑地として新たに指定できることとなった。このため 30 年を迎える令和 4 年度までに特定生産緑地への手続きを行う。			
R1	実績	指定に向け、土地所有者に対しアンケート調査を実施し制度説明会を開始した。また、指定面積の引下げに向け条例制定の必要性などを検討した。			
	成果	土地所有者に対し、アンケート調査を行い、意向把握ができた。法制度を周知する説明会を開催した。			
R2 取組		特定生産緑地への指定に向け、元年度に導入した生産緑地台帳システムを活用して、全所有者に対して意向確認書が届くよう事務精度を上げる。			

【施策3】 企業と若者との接点の強化

i) 施策の方針

若者の市外転出の抑制



若者が地域企業を知る機会の拡充

日頃から地域の企業に親しみと関心を
持てる環境づくり



中学生、高校生を対象とした地域の企業との交流機
会

ii) 重要業績評価指標(KPI)

	基準値 (平成27年度)	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	目標値 (令和2年度)	達成度
関係機関と連携した企業 説明会の開催数(回)/各 年	1	-	1	1	1	2	3	50%
		0	0	1	1	1		

注 1. 達成度は、当初に掲げた目標値における令和元年度の実績値の割合です。

2. 各年度の上段の数値は計画値で、下段の数値は実績値です。

iii) 主要な施策

ア 企業情報の提供

		方針	継続	番号	2301
事業名	企業情報の提供、職場体験機会提供		担当部	建設産業部	
			担当課	産業振興課	
事業概要	市内企業の情報発信を行い、職場体験機会の提供等、若者が地域企業をより深く知る機会を提供する。				
R1	実績	ハローワークと海部・津島合同就職フェアを共催で実施した。 商工会議所等が実施する企業説明会を後援した。			
	成果	商工会議所等が実施する企業説明会を共催又は後援し、チラシ配布、広報掲載等を行った。 当セミナーにより就職へ繋がった参加者があった。			
R2	取組	商工会議所等が実施する企業説明会を支援し、市内への就職及び定住促進を図る。			

基本目標3 人の交流・活動を活発にし、都市イメージを改善する

定住人口、交流人口の増加をもたらし、さらに都市イメージが高まるといった好循環を実現する。

I 目標指標

目標指標名	基準値 (平成27年度)	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和2年度)	達成度 (現状値/目標値)
市民で津島市に魅力を感じている人の割合(%)※	24.0	26.8	32.0	84%

II 各方針の状況

【施策1】若い人の活躍機会の拡充と発信

i) 施策の方針

津島市に対する市内外の若者・女性の関心を高める



- ・若者・女性が地域の中で活躍する機会の拡充
- ・若者・女性同士の交流の促進
- ・新たなビジネスチャンスにチャレンジしようとする若者・女性の起業の支援
- ・若者や女性の姿や声の紹介

ii) 重要業績評価指標(KPI)

	基準値 (平成27年度)	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	目標値 (令和2年度)	達成度
つしま夢まちづくり提案事業実施件数(件)/各年	14	-	15	15	15	15	15	33%
		19	8	13	7	5		

- 注 1. 達成度は、当初に掲げた目標値における令和元年度の実績値の割合です。
 2. 各年度の上段の数値は計画値で、下段の数値は実績値です。
 3. 令和元年度は、つしま歴史・文化の提案事業として実施しています。

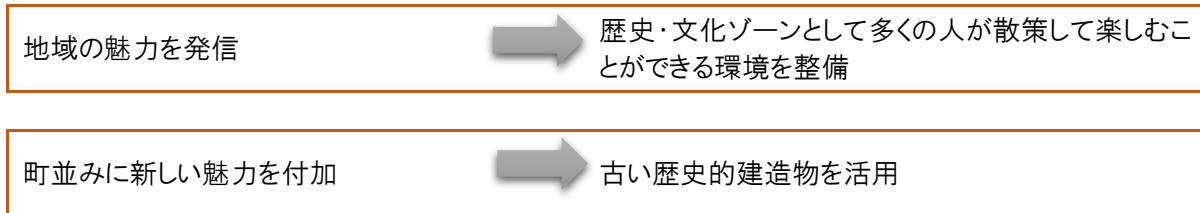
iii) 主要な施策

ア 夢まちづくり事業

		方針	継続	番号	3101
事業名	市民活動団体人材育成講座	担当部	市民生活部		
		担当課	市民協働課		
事業概要	市民活動団体等を対象として、円滑な団体運営、問題解決や活性化のための企画立案手法を習得できる講座を開催する。				
R1	実績	市民活動団体が講座を開催した。			
	成果	市民活動団体や市民活動に取り組む個人のスキルアップに寄与された。市民活動団体に、活動する場と活動をPRする機会を提供することができた。			
R2	取組	市民活動団体人材育成講座の開催。市民活動団体が講座を開催。団体や個人がまちづくり活動を行う上でのスキルアップや持続可能な団体運営に寄与される講座を企画し開催するとともに、団体が活動する場と活動をPRする機会を継続して提供する。			

【施策2】 歴史・文化を活かしたまちづくり

i) 施策の方針



ii) 重要業績評価指標(KPI)

	基準値 (平成27年度)	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	目標値 (令和2年度)	達成度
町家・山車蔵等の修景費助成件数(件)※	-	-	0	4	3	3	10	90%
堀田家住宅観覧者数(人)/各年	4,150	-	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	59%
		4,436	5,827	4,275	2,436	2,948		

- 注 1. 達成度は、当初に掲げた目標値における令和元年度の実績値の割合です。
 2. 各年度の上段の数値は計画値で、下段の数値は実績値です。
 3. ※印の指標の目標値は、5年間の累計で、計画値・実績値は、年度毎の数値です。

iii) 主要な施策

ア 歴史・文化のまちづくり推進

		方針	継続	番号	3201
事業名	歴史・文化のまちづくり推進	担当部	市長公室		
		担当課	シティプロモーション課		
事業概要	津島市歴史的風致維持向上計画に基づく、各事業の進行管理を行う。				
R1	実績	都市再生整備計画の事後評価、歴史的風致維持向上計画策定、国庫補助事務。			
	成果	評価委員会を開催し、都市再生整備計画の事後評価を実施した。都市計画課、社会教育課と連携して津島市歴史的風致維持向上計画を策定した。			
R2 取組	まちづくりの推進に向けて、歴史的風致維持向上計画に基づく各事業の進捗管理及び国庫補助事務を行う。				

		方針	継続	番号	3201
事業名	高質空間形成施設整備事業	担当部	建設産業部		
		担当課	都市整備課		
事業概要	歴史・文化ゾーンにおいて、本町筋及び散策ルート周辺の小路のカラー舗装・側溝整備等を行い、歴史的建造物の周辺環境の整備を図る。また、散策ルート周辺に散策者が休憩できるスペースを整備する。				
R1	実績	小路整備 L=82m			
	成果	小路整備の実施を行った。			
R2 取組	小路整備 L=45m 事業調整を行い整備できる箇所調整を行う。				

		方針	廃止	番号	3201
事業名	山車蔵修景整備事業	担当部	教育委員会		
		担当課	社会教育課		
事業概要		山車蔵修景整備事業市費補助金交付要綱に基づき、対象となる山車蔵の建て替えや一部改修を補助する。			
R1	実績	山車蔵の一部改修2件を補助した。			
	成果	山車蔵の一部改修2件を補助し、山車蔵の機能強化や魅力発信につなげることができた。			
R2 取組		時限的な補助であり、令和元年度が最終年度となった。			

イ 堀田家住宅等の保存・活用

		方針	継続	番号	3202
事業名	堀田家住宅及び氷室作太夫家住居の活用及び整備事業	担当部	教育委員会		
		担当課	社会教育課		
事業概要		市民や民間団体、地域団体、文化団体による堀田家住宅を活用したイベントの実施をする。また、老朽化した施設を計画的に整備する。			
R1	実績	堀田家住宅 塀(茶室廻り)瓦屋根部分葺替修繕。			
	成果	堀田家住宅での事業の幅が広がった。			
R2 取組		・堀田家住宅を展示施設として活用し、展示等の事業を実施するとともに、住宅の修繕を行う。所蔵資料の整理、研究を進める。 多様な文化イベント・企画を行い、観覧者数を伸ばすとともに、文化財保護に向けた機運の醸成に努める。			

【施策3】 シティプロモーションの展開

i) 施策の方針

若い女性の流出の抑制及び若い世代の転入の促進 → 都市のイメージアップ

地域資源の新たな魅力の創造 → 地域の資源を生かしたグッズ開発等、地域ブランド商品の開発

ii) 重要業績評価指標(KPI)

	基準値 (平成27年度)	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	目標値 (令和2年度)	達成度
津島市公式 HP アクセス数 (件)/各年	263,066	-	450,000	510,000	520,000	547,500	650,000	131%
		417,299	491,533	547,496	634,932	715,313		
転入者数(20~39歳)(H2 7~R2年度の平均)(人)※	1,100	-	-	-	-	1,350	1,350	97%
		1,222	1,132	1,266	1,269	1,307		

- 注 1. 達成度は、当初に掲げた目標値における令和元年度の実績値の割合です。
 2. 各年度の上段の数値は計画値で、下段の数値は実績値です。
 3. ※印の指標の目標値は、5年間の平均で、計画値・実績値は、年度毎の数値です。

iii) 主要な施策

ア シティプロモーションの推進

		方針	継続	番号	3301
事業名	シティプロモーションの推進		担当部	市長公室	
			担当課	シティプロモーション課	
事業概要	津島市の魅力を創造し、それを地域のイメージとしてブランド化させ、市内・市外へと発信する様々な取組を推進する。				
R1	実績	「東海地区外国人観光客誘致促進協議会」加入、散策マップ等(日本語)の配布			
	成果	中部国際空港、愛知県観光協会等で配布し、市外へも効果的な発信が出来た。海外に対し、津島の認知度向上など、効果的なプロモーションができた。			
R2	取組	「東海地区外国人観光客誘致促進協議会」での招請・プロモーション事業、散策マップ等(英・韓・簡・繁)の印刷・配布。			

イ 地域資源の情報発信

		方針	廃止	番号	3302
事業名	にぎわい創出プロジェクト事業	担当部	市長公室		
		担当課	シティプロモーション課		
事業概要		まちの魅力の掘り起し、磨き上げを行い、それらを地域住民等が津島 OSHI となって効果的に情報発信することにより、まちのイメージアップを図り、まちににぎわいを創出し、人口流出に歯止めをかけ、移住・定住人口の増加に寄与する。			
R1	実績	まち歩きツアー・謎解きゲーム・津島詣でマップ・映像づくりワークショップ・津島おもてなしコンシェルジュ育成講座・津島 OSHI 及び、津島おもてなしステーションの募集や登録の実施。			
	成果	市民活動団体がまち歩きツアーを企画・運営した。			
R2 取組		市民活動団体等が中心となってまち歩きツアー等を開催していく。市は、観光 PR の中で周知等を行う。			

基本目標4 時代に合った地域をつくり、健康で安心な暮らしを守る

災害から市民の生命と財産を守ることができる安全なまちづくり、高齢になっても健康で安心して暮らすことができる環境づくり、市民と行政が協働して健康で安心な暮らしができる都市の実現を進める。

I 目標指標

目標指標名	基準値 (平成27年度)	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和2年度)	達成度 (現状値/目標値)
地域の医療体制に満足している人の割合(%)※	43.5	54.0	70.0	77%
住みやすいと感じている人の割合(%)※	45.9	43.7	66.4	66%

注 1. ※印の指標の現状値は、平成30年度の数値です。

II 各方針の状況

【施策1】 防災・減災対策の充実

i) 施策の方針

災害から市民の生命と財産を守る対策を強化



安全な避難場所の確保や災害時に必要な情報を的確、迅速に伝える情報システムの構築

市民の防災意識の向上



家庭における防災・減災について話し合い

災害時の円滑な避難のため、自助、共助の取組の強化



自主防災組織やコミュニティ推進協議会の自主的な活動の促進

ii) 重要業績評価指標(KPI)

	基準値 (平成27年度)	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	目標値 (令和2年度)	達成度
防災訓練参加者の割合(%) / 各年	6.1	- 6.9	8.0 6.6	10.0 7.7	15.0 7.2	20.0 7.3	20.0	36.5%
災害時の民間協力一時避難所に関する協定締結件数(件)	20	- 23	27 24	31 25	35 25	40 25	40	63%

注 1. 達成度は、当初に掲げた目標値における令和元年度の実績値の割合です。

2. 各年度の上段の数値は計画値で、下段の数値は実績値です。

iii) 主要な施策

ア 自主防災活動の推進

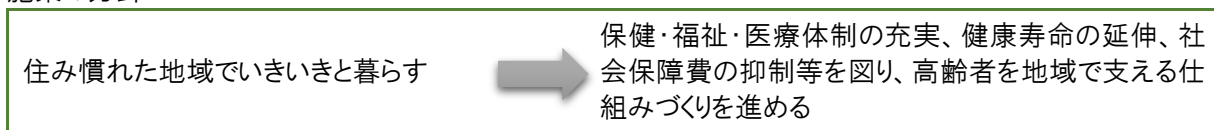
		方針	継続	番号	4103
事業名	自主防災活動推進事業	担当部	市長公室		
		担当課	危機管理課		
事業概要	各小学校区自主防災組織をより強固な組織とするために、地域住民相互の助け合いによる防災活動を支援する。				
R1	実績	各小学校区自主防災組織の防災活動を支援			
	成果	上記のとおり			
R2 取組	地区防災計画策定の手引きを作成、モデル校区を選定。				

イ 災害協定の推進

		方針	継続	番号	4102
事業名	災害時協定推進事業	担当部	市長公室		
		担当課	危機管理課		
事業概要	災害時における各種応援や、一時避難場所確保に向け、民間事業所等との協定締結を推進する。				
R1	実績	協定締結9件、事業所訪問、協定締結に係る各種情報収集。			
	成果	上記のとおり			
R2 取組	事業所訪問、協定締結に係る各種情報収集、協定事業者に防災訓練への参加要請。 一つでも多くの協定を締結し、地域の防災力の向上を図る。				

【施策2】 健康寿命の延伸

i) 施策の方針



ii) 重要業績評価指標(KPI)

	基準値 (平成27年度)	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	目標値 (令和2年度)	達成度
国民健康保険加入者の特定健康診査受診率(%) / 各年	39.0	-	40.1	40.0	42.0	60.0	60.0	66%
		39.7	40.6	41.6	41.5	39.6		
健康づくりに関するボランティア会員数(人) / 各年	121	-	160	180	200	240	240	76%
		151	159	176	186	182		

- 注 1. 達成度は、当初に掲げた目標値における令和元年度の実績値の割合です。
 2. 各年度の上段の数値は計画値で、下段の数値は実績値です。
 3. 特定健康診査受診率の令和元年度実績値は速報値を計上しています。

iii) 主要な施策

ア 生活習慣病予防の推進

		方針	継続	番号	4202
事業名	第2期健康日本21津島市計画の推進		担当部	健康福祉部	
			担当課	健康推進課	
事業概要	「世代をこえて 笑顔で 健幸 つながる つしま」を目指すため、平成28年度から10年間で期間とする「健康日本21津島市計画」を推進するためのワーキングで、具体的な施策を展開する。				
R1	実績	計画に基づく施策の実施。			
	成果	重点課題の目標達成のため、2か月に1回のワーキングを行い、健康施策を検討し、具体的な健康づくり活動を推進した。			
R2 取組	計画に基づき中間評価の実施。中間評価を踏まえ、重点課題の短期目標達成のため、関係機関等と連携し、健康づくり活動の推進を行う。				

		方針	継続	番号	4202
事業名	特定健康診査事業		担当部	健康福祉部	
			担当課	保険年金課	
事業概要	メタボリックシンドロームに着目した健康診査(特定健診)を行い、対象者の人に保健指導(特定保健指導)を実施する。				
R1	実績	対象者に特定健診(特定保健指導)の受診券(利用券)を送付。【がん検診受診券との共同発送】 未受診者にハガキ・電話勧奨により受診を促し、既受診者には受診の重要性を伝えた。			
	成果	特定健診、特定保健指導の受診率は平成27年度比で緩やかに上昇している。			
R2 取組	対象者に特定健診(特定保健指導)の受診券(利用券)を送付。【がん検診受診券との共同発送】 未受診者にAIを活用した受診勧奨通知を送付する。 新規受診者の確保と、既受診者が受診を中断しないよう受診勧奨を継続していく。				

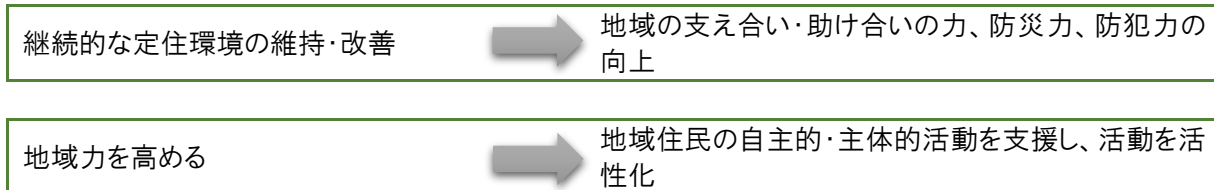
イ 市民の健康づくりの推進

		方針	継続	番号	4201
事業名	高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定事業	担当部	健康福祉部		
		担当課	高齢介護課		
事業概要	第7期高齢者福祉計画・介護保険事業計画に基づき、各事業を進めるとともに、第8期へ向けての調査研究をすすめる。				
R1	実績	第8期事業計画に向けた実態調査の実施、第7期事業計画の推進状況の把握。			
	成果	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査、在宅介護実態調査、事業者向けアンケート調査を行った。			
R2	取組	第8期事業計画の策定、第7期事業計画の評価・分析。			

		方針	継続	番号	4201
事業名	健康マイレージ推進事業	担当部	健康福祉部		
		担当課	健康推進課		
事業概要	健康づくりに関する取組を継続することで、マイレージ(ポイント)を獲得することができ、一定以上のマイレージを貯めた人に、県内の協力店で特典を受けられる優待カード「MyCa(マイカ)」を交付するもの。				
R1	実績	健康マイレージ事業の継続。			
	成果	老人クラブへ依頼し、健康マイレージの周知啓発活動を行った。 保健センターが行う小中学生対象事業に健康マイレージを盛り込んだ。			
R2	取組	健康マイレージ事業の継続。各関係機関や事業と共同し、マイレージの周知啓発活動を進める。			

【施策3】 自治活動・市民活動の活性化

i) 施策の方針



ii) 重要業績評価指標(KPI)

	基準値 (平成27年度)	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	目標値 (令和2年度)	達成度
津島市市民活動団体登録数(団体)	35	-	120	130	140	150	160	103%
		59	110	127	148	154		

- 注 1. 達成度は、当初に掲げた目標値における令和元年度の実績値の割合です。
 2. 各年度の上段の数値は計画値で、下段の数値は実績値です。

iii) 主要な施策

ア 夢まちづくりセンター開設・運営

		方針	継続	番号	4301
事業名	市民活動コーナーの運営		担当部	市民生活部	
			担当課	市民協働課	
事業概要	市民活動団体からの相談受付や活動を行う上で必要となる機器の貸し出しを行う市民活動コーナーを運営する。				
R1	実績	活動に役立つ情報の収集・発信や各種相談、市民活動団体交流会の開催、コピー機・印刷機等の機器類貸出などを行い市民活動の支援をした。			
	成果	市民活動の拠点として市民活動センターを運営した。			
R2	取組	活動に役立つ情報の収集・発信や各種相談、印刷機等の機器類貸出などを行い市民活動の支援をする。			